

和名	分類	特徴ほか	会える場所											
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他								
ウラゴマダラシジミ	シジミチョウ科	上品な白の斑入り薄紫	x	x	△	全国								
			成虫発生時期 (月)											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			食草 ○ 食樹		発生回数/年		越冬形態							
			イボタ		1		卵							



生田緑地 5月末 (2019年)

ウラゴマダラシジミはゼフィルスの中では最も早く出てくる蝶の一つで、シジミチョウにしては大型なので飛んでいるとなかなか迫力があります。生田緑地では、数は極めて少なく川崎市青少年科学館発行の「生田緑地の蝶」でも「よほど幸運にめぐまれないとお目にかかれない」とされています。左の写真は20年目にして、やっと生田緑地で姿を見つけて撮影したものです。



新治市民の森 5月下旬 イボタで吸蜜



新治市民の森 5月下旬 イボタに飛来



長野県南佐久郡 食樹のイボタにとまる 7月下旬



新治市民の森 5月下旬 イボタに飛来